

第12回広陵町地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日 時：平成27年10月15日（木）15：00～15：30

場 所：クリーンセンター広陵3階大会議室

出席者：山村会長、東委員、青木委員、藤村委員（代理：野村様）、森本委員（代理：稲留様）、村上委員（代理：白柳様）、大庭委員、大西委員（代理：布田様）、森本委員（代理：河野様）、西本委員、石川委員（代理：米田様）、吾妻委員、吉崎委員、古田委員、奥谷委員

欠席者：福寫委員、島田委員

1 開会進行（事務局）

2 会長あいさつ

みなさんこんにちは。県で、冬の誘客の関係の実行委員会があったので、箸尾駅から電車で行ってきたが、1時間弱でいけた。車でも1時間くらいかかる。生活スタイルを変えていく必要があると感じた。本日は、広陵元気号の実証運行にむけて、考え方を整理させていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

3 議題

（1）広陵元気号再編に係る今後の予定について

【事務局説明】

資料1、2、3、4の説明。

【質疑応答】

○会長

質問はありませんか。

○委員

前回の協議会で、自家用有償でやった場合と乗合でやったときの経費比較があったが、この資料では、乗合でやるという認識でよいですか。

○事務局

基本的には、4条でいくことにしたい。4条事業者からの参加がない場合、市町村有償でと考えている。

○委員

運行車両ですが、受託者の所有車両となっているが、現在使っている車両は使わないということですか。

○事務局

現在、広陵元気号で2台所有しているが、既にリース期間を満了しており、車の故障もでてきているので、事業者に用意していただくことを考えている。

○委員

運賃は、100円としているが、障がい者の方などが50円ということですが、近隣の実績を調べたことなのか。

○事務局

資料4の5ページに、運賃のことを書いている。近隣の状況を調査した結果を記載している。近隣では運賃100円が多い。割引も半額が多い。

○委員

概算費用についてですが、委託料1400万円を予定とあるが、参考のところに、26年度で1700万円というところから、算出されたのでしょうか。どのようにして委託料を算出したのか、教えてほしい。

○事務局

広陵元気号2台が3台になることを考慮して、少しプラスして金額を設定しているが、事務局のほうでもう少し精査したい。車両を事業者を用意してもらおうとか、リースとか、もう少し検討したい。

○会長

この方針で進めていただくことでよろしいでしょうか。それでは、承認させていただきます。

4 その他

○事務局

形成計画については、国のほうとやりとりをさせていただいている。来年3月にパブリックコメントを予定しているので、案が確定しだい、ご報告させていただきます。

○委員

中学生議会で、高校に進学したときに元気号を使いたい、そのために、運行ダイヤをしっかりとしてほしいという意見があった。通勤・通学・福祉のけじめをつけてやっていくことが必要かと思う。人口を増やしていきたい、働きたい人にも住んでほしいし、企業誘致もあるので、大きな器の中でやっていく必要がある。福祉の観点からは、デマンドなどの考え方との住み分けも検討していくことが必要かと思う。

○委員

今、作ろうとしている形成計画は、通学、観光や産業などを含めて考えてほしい。移動は目的があって初めてあるもの。目的に着目して移動のことを考えてほしい。福祉と公共交通はどこでも苦勞しているが、路線を利用できない人に対しては、デマンドで乗り合ってもらえるのか、タクシーに補助金を出して配布枚数でコントロールしていくのか、いろいろな方法を考えてもらえればと思う。

○会長

デマンドを多用すると定時定路線が維持できなくなるというジレンマになることもある。広陵元気号の定時定路線で問題点を掘り起こして、今後、タクシー

なども含めて検討していくことが必要かと思う。公共交通を利用していただく啓発も大事だと思う。

○委員

公共交通は、時間に合わせれば、結構使える。公共交通をあえて使っていくという価値観の変換、タクシーも有効に使っていくことを考えていくことが必要と思う。意識を変えていくことが大切。町民に対する意識改革も必要。

○会長

役場の耐震工事の関係で、役場への車利用に制限がかかっているが、職員に呼びかけたら、結構、自転車でも来ている。

○事務局

今後、プロポーザルの準備に入りたい。次回の協議会は、3月に予定しているが、試行運行や本格運行にあたって協議していただく関係で、開催時期は早まるかと思う。

○委員

試行運行のときの事業者選定は、どのように決めるのか。

○事務局

試行運行のときは、プロポーザルは考えていない。選定方法は、関係者と調整して考えたい。事務局の中で協議させていただきたい。

○会長

それでは、これで会議を終了します。ありがとうございました。